➢ 交差点改良

課題	・交差点部に進入する車両の通行速度が高い。 ・交差点部進入時の一時停止の順守率が低い。
対策内容	信号機の設置や横断歩道の手前で車両の速度抑制対策を実施する。
効果	交差点部手前での車両の速度抑制や一時停止が図られることにより、横断する歩行者の安全を確保できる。

車両の通行速度が高い区間の横断歩道手前へゼブラ帯を設置（東北地方整備局仙台河川国道事務所）	
○対策前 	○対策後
・国道と市道が斜めに交差しており、左折車の速度が高いため、児童が横断する際に危険	・横断歩道の手前へゼブラ帯を設置し車両の進入速度の抑制を図る